

日本共産党
鎌塚 聡

物価高対策としてもごみ袋料金の低減を



問 ごみ処理施設の島内一元化に向け工事が進みだした。建設費用などが100億円軽減できるなどとメリットが強調された時期もあったが、収集運搬費は逆に上がるのではないのか。最新試算での縮減効果額は。
答 建設費などは当時の試算の条件も異なり比較はできません。収集運搬費は令和6年度比で1.6倍となりますが、一定期間は一元化のスケールメリットはあると考えます。

問 その浮いたコストで、物価高対策にもなるが日常生活で使うごみ袋の値下げをすべきでは。

答 本市より高い自治体もあり考えていない

現行料金も旧淡路町を除き旧4町よりは安く、本市より高い料金の自治体もあります。現在値下げは考えていません。

その他の質問

●厚労省通知は紙保険証来年3月まで利用可能

- 市バス乗継の待ち時間ダイヤ改正を
- パソナへ売却地 竣工予定日間近も未着手だ



指定ごみ袋 大サイズは1枚44円

日本共産党
岡田 教夫

「憲法9条の碑」をつくってはどうか



問 平和への願いを次世代に伝えることを目的として、9条の良さをアピールすることが、必要である。今年4月現在で、全国に「9条の碑」が53基あり、増え続けている。「憲法9条の碑」を本市につくってはどうか。

答 市民の声に耳を傾け適切に対応します

平和の願いと憲法9条の理念を

象徴する施策や場所づくりは、重要であると認識しています。今後市民の声に耳を傾けつつ、設置場所や意義、費用面などを慎重に検討をすすめ、市民の皆さまの創意が得られる場合には行政として適切に対応します。

問 市民の手で「9条の碑」をつくることになった場合には、市役所や公園、図書館前などの提供はできるのか。

答 公平性や広域性、管理上の支障の有無など、ルールにもとづいて判断することが基準となります。

その他の質問

- 手話施策推進法にもとづく施策



他市に設置されている9条の碑

淡路クラブ
太田 善雄

市所有地のごみを処分することは可能か



問 市所有地のごみをごみ所有者に処分の同意を得て、一般人が処分することは可能か。

答 漁業協同組合を通じてごみ処理するには

過去の経緯は分かりませんが、漁業組合などを通じて個人が市所有地を借りて、漁具などの置き場として利用し、その後、その漁具を関係者などで産業廃棄物として

業者に処分させることに限っては、市としては特に口出しすることではないと思われます。

また、市所有地にあつては所管する課が対応しますが、本来処分するのは原因者において処分を含めた管理をして頂くことになります。

ただし、新たな不法投棄の原因にも繋がる可能性もあるため、町内会・各種団体を通じて必要に応じ、啓発看板の設置等の対応を行い、景観の美化に繋がるよう、今後も務めていきたいと考えています。

その他の質問

- 観光について
- 夏まつりの花火



所有者の分らなくなる漁具たち

住民目線の会
大久保浩伸

生穂地区・佐野地区に高速バス停留所を



問 生穂・佐野市街地には高速バスのバス停留所が無く、通過点となっている。人や施設が多く集まる街中の市道佐野生穂縦貫線へ運行ルートを変更してのバス停留所新設についての考えは。

答 関係機関と協議していきます

バス停留所をどこに設置するかは、高速バス運行事業者の地域の

状況、損益などを加味し高速バス運行事業者が決定しますが、今回の要望を受けて高速バス運行事業者と協議し、実現可能な方法を検討していければと考えています。

問 高速バス停留所新設に向けての今後の課題は何か。

答 高速バス運行事業者は採算性、速達性、安全性を総合的に判断してバス停設置を判断しています。

また、バスベイの設置についても関係機関と協議していきます。

その他の質問

- 狭隘道路の解消について
- 空き家、空き地問題について



生穂・佐野連合町内会要望書提出

無会派
土井 章史

市有財産利活用・情報公開を



問 有効活用できそうな建物や土地が各地域にたくさんあると考えられる。このような土地・財産等の見直しは。

答 未利用財産の見直しを随時行う

淡路市発足前の旧町から引き継がれた今後も利用計画のない土地や、施設の移転廃止等により行政目的を創設したまま利用されてい

ない建物や土地があります。単に市の財産として保有し遊休化させるのではなく、民間などを含めた積極的な利活用を進める必要があると考えている。未利用財産の見直しを随時行い、市民サービスの向上や地域経済の活性化、財政の健全化につなげます。

問 ホームページなどで未利用財産を公表する予定は。

答 新たな利活用や地域振興の可能性に広がり認識し、常時、未利用財産の情報を市のホームページ

に掲載するとともに、広報紙等でも情報を提供したいと考えています。



居住者が減り空きが目立つ駐車場

無会派
城下 陽一

楠本川・大磯港、立石川の水流改善を



問 大磯港ではフェリー就航時、年2回行われていた湾内の土砂採取がなくなり久しい。湾に流れ込む楠本川の河床土砂をいくら撤去しても、河口や湾に堆積した土砂を除去しなければ川氾濫の危険がある、河川や道路などインフラ整備の状況は。

答 著しい水流低下がないか現地確認します

県管理の楠本川について、河口閉塞が見られる場合、河口部や湾内の堆積土砂撤去を県に働きかけていきます。市管理の立石川も、草木が流れを著しく阻害していないか現地確認し、適切な管理に努めます。

道路については、地元要望を踏まえ、舗装復旧に合わせた面的な修繕など、現場状況を把握し、きめ細かな対応に努めていきます。

その他の質問

- 環境保全、規制や条例制定に対

する認識は

- 総合的に見た、海岸適正利用の阻害状況は
- 市民が主体的に参加できるまちづくりとは



土砂により水流が停滞する楠本川